



SOMPOアセットマネジメント

安心・安全・健康のテーマパーク

交付運用報告書

東洋・中国A株ファンド 「創新」2019-09

単位型投信／海外／株式

作成対象期間：2022年7月26日～2023年7月25日

第4期 決算日：2023年7月25日



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、主に中国の上海証券取引所および深セン証券取引所に上場する人民元建て株式（中国A株）に投資し、信託財産の成長を図ることを目指します。当作成期もそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

第4期末 2023.7.25

基準価額 14,430円

純資産総額 518百万円

騰落率※ $\Delta 31.5\%$

期中分配金合計 0円

※ 騰落率は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書（全体版）は下記の方法で閲覧いただけます。

なお、ご請求いただいた場合には交付いたしますので、販売会社までお問い合わせください。

▶ 運用報告書（全体版）の閲覧方法



<https://www.sompo-am.co.jp/>
にアクセス

「ファンド検索」等から当ファンドのページを表示して、
閲覧またはダウンロードすることができます。



SOMPOアセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル
お問い合わせ先：リテール営業部

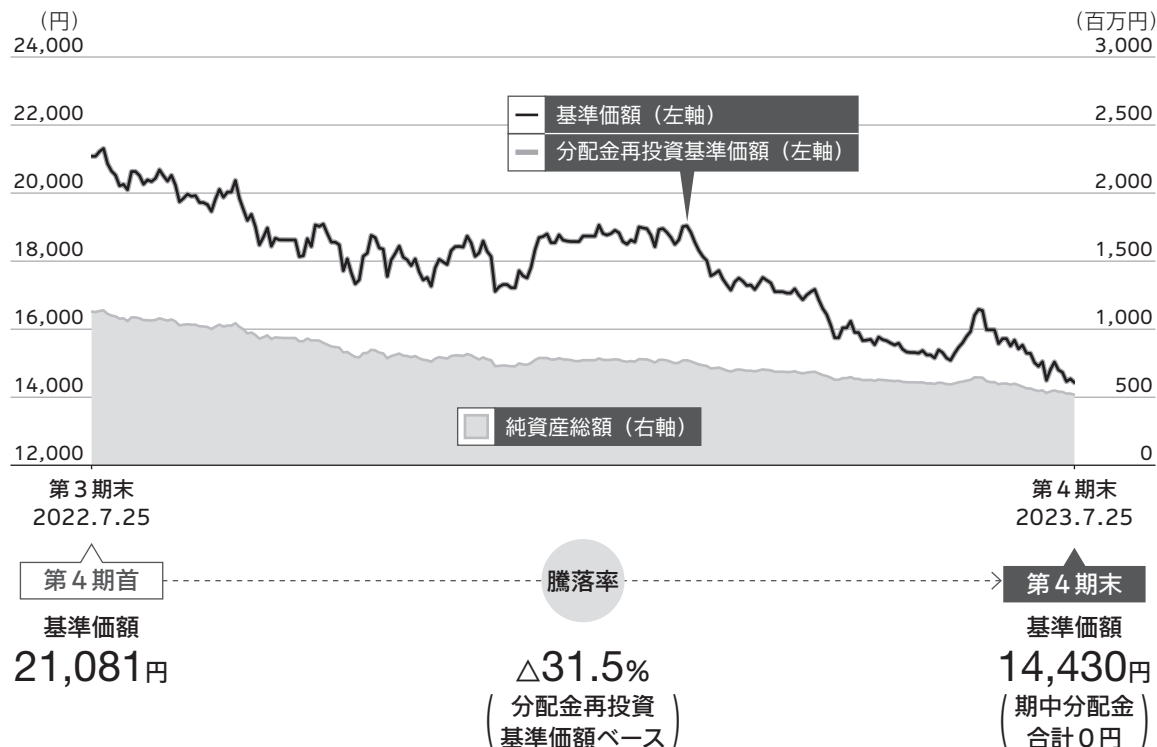
（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）



0120-69-5432

運用経過

● 基準価額の推移



基準価額の推移

- 分配金再投資基準価額の推移は、2022年7月25日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 単位型投資信託は実際には分配金は再投資されませんのでご注意ください。
- 当ファンドは、United China A-Shares Innovation Fundの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載していません。

● 基準価額の主な変動要因

東洋・中国A株ファンド「創新」2019-09

当期は、主要投資対象であるUnited China A-Shares Innovation Fundが下落したことから、当ファンドの基準価額は下落しました。

- 本報告書では、ベビーファンド、マザーファンド及びマザーファンド以外のファンドを下記の様に統一して表記しています。

 ベビーファンド  マザーファンド  マザーファンド以外のファンド

● 1万口当たりの費用明細

項目	第4期 2022.7.26~2023.7.25		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	212円	1.188%	(a)信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率(年率)× $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は17,845円です。
(投信会社)	(69)	(0.385)	ファンドの運用の対価
(販売会社)	(137)	(0.770)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(6)	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	4	0.022	(b)その他費用= $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(監査費用)	(3)	(0.019)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(1)	(0.004)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	216	1.210	

注1. 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

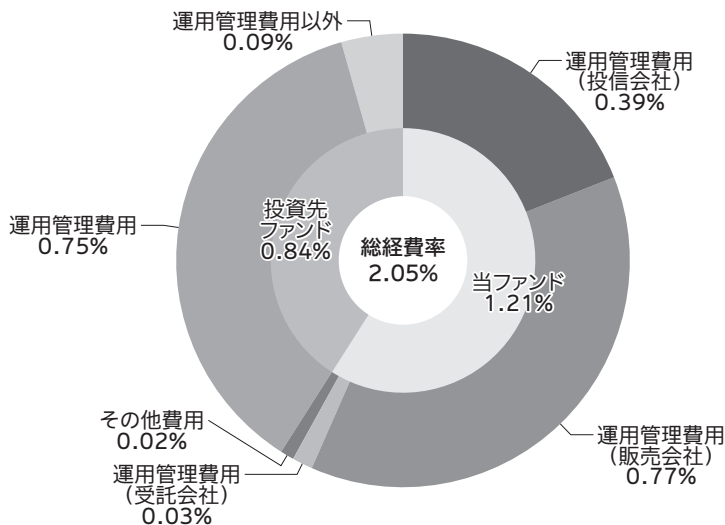
注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

注4. 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.05%**です。



(単位:%)

総経費率(①+②+③)	2.05
①当ファンドの費用の比率	1.21
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.75
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.09

注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

注5. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

注6. 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

注7. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

● 最近5年間の基準価額等の推移 2018.7.25～2023.7.25



- 分配金再投資基準価額の推移は、設定時の基準価額（10,000円）をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 基準価額のグラフは設定時10,000円を表示しておりますが、募集手数料324円（消費税等相当額込み）控除後の9,676円より運用を開始しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 単位型投資信託は実際には分配金は再投資されませんのでご注意ください。
- 当ファンドは、United China A-Shares Innovation Fundの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

最近5年間の基準価額等の推移

決算日	2019.9.30 設定時	2020.7.27 決算日	2021.7.26 決算日	2022.7.25 決算日	2023.7.25 決算日
基準価額 (円)	10,000	15,664	23,124	21,081	14,430
期中分配金合計（税引前）(円)	—	0	0	0	0
分配金再投資 基準価額騰落率 (%)	—	56.6	47.6	△ 8.8	△ 31.5
純資産総額 (百万円)	3,535	4,327	2,979	1,128	518

● 投資環境

○ 中国株式市場

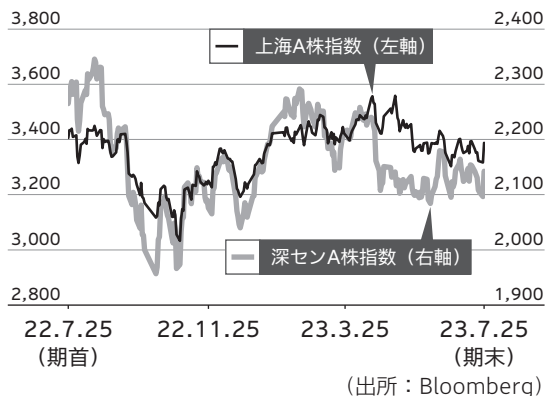
中国株式市場は下落基調で推移しました。

期初は、中国が大規模軍事演習を開始し、米中間の対立激化の懸念が強まったことや、新型コロナウイルスの拡大防止のために都市封鎖や行動制限が継続されていることなどを背景に、中国株式市場は下落基調で推移しました。2022年11月には、10月に発足した中国の新指導部がゼロコロナ政策や不動産規制を緩和し、経済を重視する姿勢を打ち出したことが好感され、株式市場は上昇に転じました。2023年に入ると、中国の春節期間中の消費が好調だったことや、FRB（米連邦準備理事会）による早期の利上げ打ち止め観測が高まり、主要国株式市場が上昇したことなどをを受けて上昇基調で推移しましたが、4月中旬以降は、米欧で金融不安が高まったことや、中国の景気鈍化懸念が高まったことなどを背景に、株式市場は再び下落基調となりました。

○ 為替市場

中国人民元は、円に対して軟調に推移しました。2022年の年末にかけて米ドルが対円で大きく下落する中、中国人民元も円に対して下落する展開となりました。

主要株式指数の推移



為替レートの推移



注。為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

● 当該投資信託のポートフォリオ

当ファンドは、「United China A-Shares Innovation Fund」および「マネー・ポートフォリオ・マザーファンド」を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指して運用を行います。

原則として、United China A-Shares Innovation Fundの組入比率を高位に維持しました。

United China A-Shares Innovation Fund

当ファンドは、中国の上海証券取引所および深セン証券取引所に上場する人民元建て株式（中国A株）の中から、エネルギー分野や情報技術の革新、生産技術の進歩、生活の質の向上につながる商品や技術を扱う銘柄を厳選して投資を行いました。

当期は、Beijing United Information Technology（電子商取引サービス）、Yunnan Energy New Material（特殊化学品メーカー）などの保有がマイナスに寄与しました。

マネー・ポートフォリオ・マザーファンド

コール・ローン等の短期金融資産による運用を行いました。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、United China A-Shares Innovation Fundの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

● 分配金

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、当期は分配を行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

中長期的な観点から、複利効果による資産の成長を目指すために分配を抑えるファンドです。

● 今後の運用方針

東洋・中国A株ファンド「創新」2019-09

主として「United China A-Shares Innovation Fund」および「マネー・ポートフォリオ・マザーファンド」の投資信託証券を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目指します。

原則として、「United China A-Shares Innovation Fund」への投資比率を高位に保ちます。

United China A-Shares Innovation Fund

当ファンドでは、エネルギー分野や情報技術の革新、生産技術の進歩、生活の質の向上につながる商品や技術に注目しており、この3つのテーマに沿ってバランスのとれたポートフォリオの構築に努めます。2023年に入ってから情報技術セクターで最も技術革新が起きているのがAI（人工知能）です。2023年の後半には、AI技術が自動操縦やロボット、VR（仮想現実）やMR（複合現実）などの分野に広がっていくと考えています。AI技術の世界的な普及に伴って、長期的な産業トレンドとして定着するものと考えており、このトレンドから恩恵を受けうると考えられる企業の発掘に努めます。

マネー・ポートフォリオ・マザーファンド

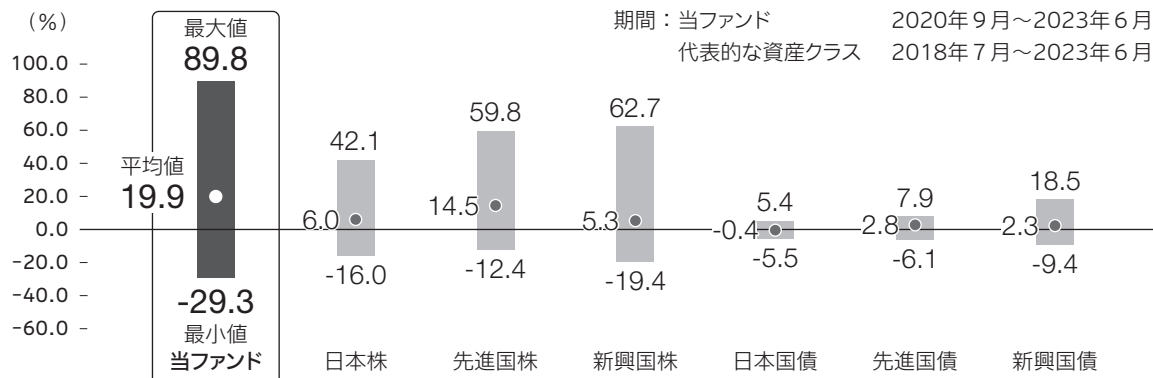
安全性、流動性の高いコール・ローン等短期金融資産による運用を行う方針です。

● 当該投資信託の概要

商品分類	単位型投信／海外／株式
信託期間	2019年9月30日から2024年9月30日まで
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的とします。
主要投資対象	 東洋・中国A株ファンド「創新」2019-09 「United China A-Shares Innovation Fund」および「マネー・ポートフォリオ・マザーファンド」
	 United China A-Shares Innovation Fund 上海・深セン証券取引所に上場されている中国A株
	 マネー・ポートフォリオ・マザーファンド わが国の公社債等
運用方法	① 主に中国の上海証券取引所および深セン証券取引所に上場する人民元建て株式（中国A株）に投資し、信託財産の成長を目指します。 ② 実質的な運用は、中国の総合金融会社である中国平安保険グループ傘下の平安ファンド・マネジメント・カンパニー・リミテッドが行います。 ③ 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ① 分配対象額の範囲は、元本超過額、または経費控除後の配当等収益のいずれか多い額とします。 ② 収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。

● 代表的な資産クラスとの騰落率の比較

① 当ファンドと代表的な資産クラスの対象期間が異なりますので、ご注意ください。



* 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

* 各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)
日本国債	NOMURA-BPI国債
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円ベース)

※ 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

- 当ファンドについては、分配金（税引前）再投資基準価額の騰落率です。
- 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- 上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。
- 単位型投資信託は実際には分配金は再投資されませんのでご注意ください。

指数に関する詳細は15ページをご参照ください。

当該投資信託のデータ

● 当該投資信託の組入資産の内容

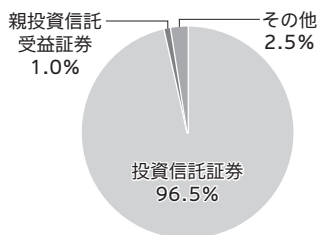
※ 組入銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

組入ファンド

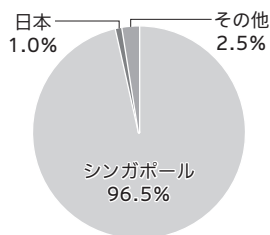
	第4期末 2023.7.25
United China A-Shares Innovation Fund	96.5%
マネー・ポートフォリオ・マザーファンド	1.0%

注. 比率は第4期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

資産別配分



国別配分



通貨別配分



注. 比率は第4期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

● 純資産等

項目	第4期末 2023.7.25
純資産総額	518,714,413円
受益権総口数	359,480,000口
1万口当たり基準価額	14,430円

※ 当期中における解約元本額は175,780,000円です。

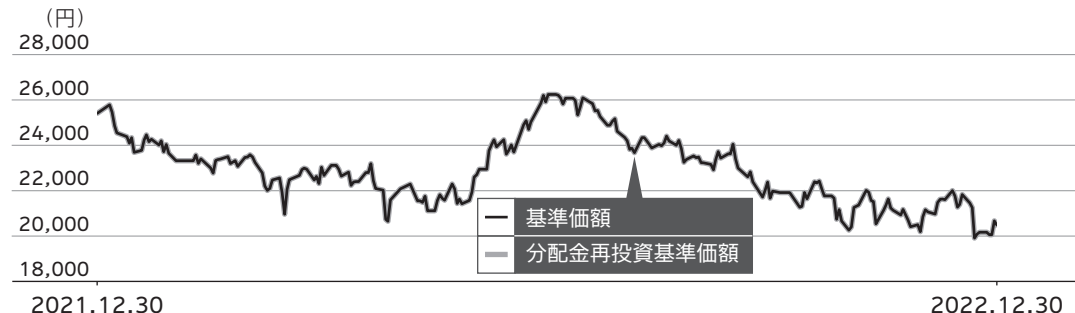
● 組入上位ファンドの概要

※ 組入ファンドの計算期間の詳細な運用経過等に関する詳細な情報については、運用報告書（全体版）に記載されています。



United China A-Shares Innovation Fund

基準価額の推移



- 基準価額は、東洋・中国A株ファンド「創新」各ファンドの基準価額算出に用いた価額（算出日の前日（海外）の価額）を表示しています。
- 分配金再投資基準価額は、2021年12月30日の基準価額に合わせて指数化しています。

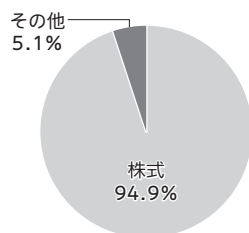
1万口当たりの費用明細

当該期間（2022年1月1日～2022年12月31日）の1万口当たりの費用明細については開示されていないため、掲載していません。

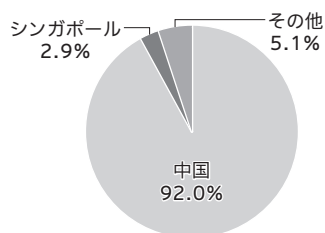
組入上位10銘柄

	銘柄名	業種	国	比率
1	BANK OF NINGBO CO LTD A	金融	中国	6.1%
2	BEIJING ORIENTAL YUHONG A	素材	中国	6.0%
3	SHANXI XINGHUACUN FEN WINE A	生活必需品	中国	5.2%
4	CHINA MERCHANTS BANK A	金融	中国	4.9%
5	LONGSHINE TECHNOLOGY GROUP A	情報技術	中国	4.7%
6	GANFENG LITHIUM GROUP CO L A	素材	中国	4.3%
7	SAILUN GROUP CO LTD A	一般消費財・サービス	中国	4.1%
8	BEIJING UNITED INFORMATION A	資本財・サービス	中国	4.0%
9	KWEICHOW MOUTAI CO LTD A	生活必需品	中国	3.5%
10	CONTEMPORARY AMPEREX TECHN A	資本財・サービス	中国	3.5%
組入銘柄数			35銘柄	

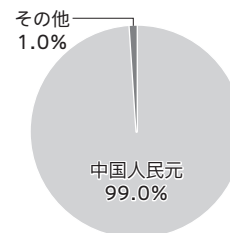
資産別配分



国別配分



通貨別配分



注1. 組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの決算日（2022年12月31日）現在のものです。

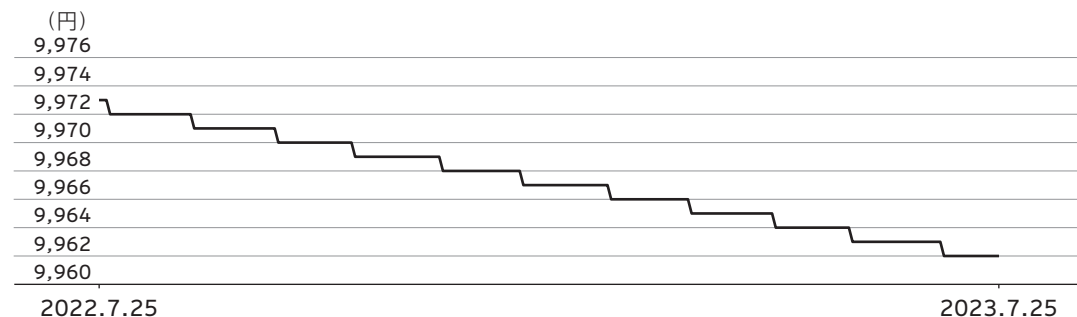
注2. 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

注3. UOB Asset Management Ltd.（UOBアセットマネジメント・リミテッド）およびPing An Fund Management Company Limited（平安ファンド・マネジメント・カンパニー・リミテッド）が作成したデータを掲載しています。



マネー・ポートフォリオ・マザーファンド

基準価額の推移



1万口当たりの費用明細

項目	2022.7.26~2023.7.25	
	金額	比率
その他費用	4円	0.042%
(その他)	(4)	(0.042)
合計	4	0.042

期中の平均基準価額は9,967円です。

組入上位10銘柄

決算時における組入銘柄はありません。

資産別配分



国別配分



通貨別配分



注1. 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のもので。

注2. 1万口当たりの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目については前記（1万口当たりの費用明細の項目の概要）をご参照ください。

注3. 組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日（2023年7月25日）現在のものです。

注4. 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

● 指数に関して

「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

■ 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

■ MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

■ MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに委託会社が独自に円換算しています。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

■ NOMURA-BPI国債

野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社に帰属します。

■ FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

■ JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

ホームページにて当ファンドの詳細をご案内しております。

東洋・中国A株ファンド「創新」2019-09

検索

<https://www.sompo-am.co.jp/fund/0620/price.html>

The screenshot shows the SOMPO Asset Management website. The main navigation bar includes 'ホーム Home', 'ファンド情報 Fund Information', 'マーケット・ファンドレポート Market & Fund Report', '当社の資産運用 Our Business', and '会社情報 About Us'. The breadcrumb trail reads 'HOME > ファンド情報 > 東洋・中国A株ファンド「創新」2019-09'. The left sidebar lists 'ファンド情報' with sub-items: 'ファンド一覧', '基準価額一覧', 'ファンド検索', '分配金・償還金一覧', and '販売会社一覧'. The main content area displays the fund name '東洋・中国A株ファンド「創新」2019-09' and the Japanese Economic Newswire name '日本経済新聞掲載名：東洋中国A株創新 2019-09'. A table below lists documents: '運交 交付運用報告書 (2022.07.25)', '運全 運用報告書 (全体版) (2022.07.25)', and '月 最新月次レポート (2023.06.30)'. To the right, it shows '休 海外休業日 (申込不可日) 2023年'. A 'ピックアップファンド' button is at the bottom left, and a footer note says '① 交付運用報告書・運用報告書 (全体版) バックナンバー'.

各書類の最新版をご確認いただけます。

運交

交付運用報告書

当ファンドの運用状況について重要な事項をご説明しております。

休

海外休業日 (申込不可日)

換金の申込不可日をご案内しております。

運全

運用報告書 (全体版)

交付運用報告書より詳細な運用状況をご説明しております。

月

最新月次レポート

当ファンドの運用状況を月次でご説明しております。

本報告書作成時点のものを掲載しております。